



園だより（年長つき組）

小田原市立下幼稚園
令和3年6月30日

梅雨入りし、ジメジメとした蒸し暑い日が続いていますが、天候がよいときも多く、戸外でたくさん遊ぶことができた6月。暑さに負けず、元気いっぱいいろいろな遊びを楽しみました。水遊びなどこの時期ならではの遊びを楽しみつつ、疲れたら、こまめな水分補給を心掛けたり、日陰で休息をとったりしながら体調管理にも気を付けていこうと思います。

小さな友達…

戸外遊びや2クラス一緒にグループ活動を通して、さくら組さんとの関わりを楽しんでいます。鬼ごっこやサッカー、砂遊びなどで一緒になると、ルールを教えてあげたり、オタマジャクシの水槽に陸の部分をつくるときには、さくらさんの虫に詳しい友達に「大きい石で作るといいよ。」と教えてもらったりしました。『さくらさんに優しくしてあげたい。』という気持ちから率先して行動する姿がとっても素敵だなと感心しています。さくらさんとの関わりを通して、大勢で遊ぶ楽しさや、いろいろな友達と関わる面白さを感じながら相手の気持ちを考えて行動する優しい気持ちが育っています。クラスの友達だけでなく、さくらさんとの関わりも大切にしていこうと思います。



「この穴にまっすぐ入れてね。」と植え方をさくらさんに伝えるために、自分でも植え方を一生懸命覚えました。

「ここをひっぱって、掘ってみて。」「ほら。ここ、ジャガイモが見えるよ。」と自分の体験したことを基に収穫の仕方を教えていました。

「ここにシート敷こうよ。」「いいよ。」と力を合わせて作った砂場の川やプール。みんなで遊ぶとより楽しく感じます。

「一緒にやらせて。」とカメの水槽掃除をしていると声を掛けられることも。そんな時はやり方を優しく伝えながら一緒に掃除をしています。

オタマジャクシとの出会い



さくら組さんに誘われて行った棚田の散歩で、オタマジャクシを見付けました。田の持ち主の方の許可を得て、オタマジャクシを捕らせていただき、クラスで飼うことになりました。

水槽に顔を近づけ、覗き込んだり、虫メガネを使ってじっくり観察したりしています。『オタマジャクシ』と言っても形や大きさに違いがあることに気付き、図鑑で調べるとカエルの種類によってオタマジャクシの大きさや形が違うことに気付いたり、どんな餌を食べるのか家で調べてきてくれたりした子もいました。オタマジャクシとの出会いからオタマジャクシの生態に興味をもち、図鑑で調べたり、「何匹いるかな？」と数えたりしながら文字や数に触れたりしています。エサを食べている様子から「お腹すいていたのかな。」とオタマジャクシの気持ちを考えたり「きっと家族だから同じ水槽にに入れてあげよう。」など優しい言葉も聞かれたり、大切に育てようという気持ちも芽生えてきています。

こんなことがありました。

砂場でプールごっこ。深いプールを作ろうと、膝が隠れるほどのプールを作っていました。

「行くよ!」「つめたーい!」と言いつつどの子もニコニコ笑顔で水の感触を味わっています。



英語で遊ぼうでは、英語のゲームを楽しみました。



『さくらさんを招待しよう!』とクラスみんなで準備中です。